



1 人生にはケシゴムが必要なんだ (3年修了式での話)

卒業式を明日に控え、今みなさんはどんな心持ちですか。春から始まる高校生活に期待で胸を膨らませていることでしょう。その反面、大勢の知らない人たちの中で、上手くやれるか不安や心配も感じているのではないのでしょうか。新しいことを始めるのですからそう感じるのは当然のことで、自然な感情です。初めから上手くやろうと思わずに、「失敗してもいいや。何とかなる。」くらいの気持ちで臨むのがよいと思います。物事は、やってみないとわかりません。経験が人を成長させるのです。

西日本新聞(2025, 2, 27付)のコラム『坊さんのナムい話』(松崎智海)で、SNS 等で過去のことを暴き立て、正義の名の下に容赦なく責め立てる昨今の風潮に疑問を呈し、羽賀翔一さんの漫画「ケシゴムライフ」が紹介されていました。以下はその新聞記事の抜粋です。

おじいちゃんが大好きな主人公ターちゃんは、いつかおじいちゃんがいなくなる世界を恐れます。そんなターちゃんに、おじいちゃんは、人生について「絵を描くことと同じだと思えばいい」と諭します。そして「ターちゃんの隣にもいつだってケシゴムがある。人生にはケシゴムが必要なんだ」と伝えます。

ケシゴムがあるということは、間違ったら書き直せばいいという意味もあります。しかし、おじいちゃんは「ケシゴムの本当の役割は、間違えたっていいんだよってえんぴつを安心させることだ」と言います。そのケシゴムがささやく「大丈夫」「僕がついてる」「思いっきり紙の上を走ればいい」という声に耳を傾けなさいと伝えるのです。

その後、大きくなって自らの人生を描きはじめたターちゃんは、そのケシゴムが亡きおじいちゃんであったことに気づくのです。

もちろん、人の過ちを看過し、なかったことにしろと言っているわけではありません。しかし、できれば、自分が誰かのケシゴムであれたらいいなと思います。

絵画の世界では、ケシゴムは光を与える道具でもあるのだそうです。書き込まれた部分を消すことで光を表現するのです。人生のケシゴムは過去の事実を消すことはできません。しかし、未来を描く上では光となるのです。
(永明寺住職、北九州市)

わたしはこの記事を読んで、改めてケシゴムという存在の重要性に気づきました。確かにケシゴムがあると、やり直せるという安心感があります。もし、ケシゴムがなかったら。あるいは、「ケシゴムを使ってはいけない」と言われたら…。と考えると、失敗が許されないのは、安心して取り組めないし、とても窮屈な気がします。(中略)しかし、消せるものはいいけれど、消せない失敗をするのは誰でも嫌です。できればそういう失敗はせずに、上手にやってのけたい。でも、だからといって失敗を恐れるあまり、初めから何もしないのはとてももったいないことです。先に述べたように、物事はやってみなければ分からないからです。もしかしたら、上手くいくかもしれないし、たとえ失敗してもそれが経験となり、人生を何倍も豊かなものにしてくれます。ころんで初めてどれくらいの痛さなのかが分かります。痛みを知るから次はどうすればこぼさないか考え、工夫が生まれます。同じようにころんだ人の痛みも理解することができます。「失敗しなくちゃ、成功はしないわよ」これは、かのブランド「シャネル」を創立したココ・シャネルのことばです。みなさんも次のステージで、失敗を恐れず、いろいろなことに挑戦してください。人生に失敗はつきものです。そして、だからこそ、ケシゴムのような、安心して失敗していいよと言ってくれる存在が必要なのです。みなさんにも、ターちゃんと同じケシゴムがちゃんとしています。失敗したときは、ターちゃんのケシゴムのようにいつもそばで「大丈夫」「思いっきりやりなさい」と励ましてくれる家族や友達、筑南中学校の先生方の存在を思い出してください。

あなたは独りではありません。

そして、いつか、誰かのケシゴムになれるよう心豊かな人になってください。



2 3年生を送る会（2月26日）

生徒会が中心となって会を進め、日頃の3年生への感謝の気持ちを込めた楽しい時間を共有しました。



3 令和6年度 学校評価について

(1) 学校評価について

【自己評価】……………学校の教職員が行う評価（4段階で評価）

【学校関係者評価】…学校運営協議会の皆さんが、自己評価の結果について評価することを基本として行う評価

（4段階で評価 A; 妥当な評価である B; おおむね妥当な評価である C; やや妥当な評価に欠ける D; 妥当性に欠ける）

(2) 学校評価の結果

内容項目		学校の自己評価	学校関係者評価
確かな学力のつく学校	①授業づくりの推進	3.3	A
	②学力基盤の定着	3.5	
秩序のある学校	③基本的生活習慣の育成	3.3	A
	④心と体の教育の充実	3.2	
学校・家庭・地域の協働	⑤家庭の教育力の向上	3.4	A
	⑥地域の教育力の向上と活用	2.9	

(3) 各委員さんからの助言、感想

- 統合まで2年となり、地域の中の学校、地域に支えられた学校のイメージが廃校になっても地域の人々の中にいつまでも残るように、一つ一つの行事を大切にしてほしい。
- 礼儀正しく、素直で真面目な子どもたちが多く、何事にも一生懸命取り組む姿が見られる。
- 生徒がずんずんと成長するのが分かる。中学校の指導のお陰だと思ふ。後2年間よろしくお願ひします。○筑南中のいいところアピールを、様々な場や方法で発信して欲しい。
- 小規模校で、一人一人が主人公の学校でありながら、自尊感情や自己有用感が低いことが今まで長い間の大きな課題であったが、大きく変わろうとしている。何が大きく変化をもたらしたのか今後のためにも追究を願う。
- 地域の教育力の向上について説明が欲しい。積極的な活用が向上に繋がると考える。

3. 4月の主な学校行事等(予定)

3月5日(水) 公立高校一般入試	4月7日(月) 始業式、入学式準備
6日(木) 個性重視特別試験	8日(火) 入学式
7日(金) 卒業式練習(3年)	9日(水) 発育測定、教科書配付
10日(月) 3年修了式	10日(木) 学力分析テスト
11日(火) 卒業証書授与式	11日(金) 新入生歓迎会
13日(木) 職員会議	15日(火) 家庭訪問
17日(月) 公立高校合格発表	16日(水) 家庭訪問
18日(火) 大掃除、窓拭き	17日(木) 家庭訪問 全国学力調査
19日(水) 大掃除、ワックスがけ	18日(金) 家庭訪問
24日(金) 修了式 生徒集会 職員会議	19日(土) 授業参観、PTA総会、学年保護者会
	21日(月) 振替休日
☆SC 来校3日、17日	※4月については現時点の予定です。

